

看護学生の皆さんへ

コロナ過での看護学生実態調査のお願い

全日本民医連では、全国の看護学生の皆さんを対象に「コロナ禍における看護学生アンケート」を2020年9月に行い、1,127名の看護学生の皆さんにご協力を頂きました。

アンケートの調査結果にもとづいて、国に「学生支援緊急給付金」の支援要件を緩和して、あらためて給付する要請を行いました。

その結果、支援要件が緩和され今年の3月末まで延長されましたが、その後打ち切りとなっています。復活を求めて6月21日にも国に要請行動を行いました。残念ながら6月末現在「復活の予定なし」との返答でした。

コロナ過で長引く自粛のなか、アルバイトが出来ず高い授業料を払う余力がない等、生活がままならない学生が増えています。そもそもの「高等教育就学支援新制度」の改善と、「学費無償化」「補助金の充実」「看護学生への給付型奨学金」の創設など、国に学生への支援を求めるため、2回目の看護学生さんへのアンケートを実施し、1人でも多くの看護学生の皆さんの声を届けます。このアンケート結果は、特定の個人が識別できないように集計・分析します。

下記のアンケート調査に、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

*調査方法 googleアンケート



*アンケートURL <https://bit.ly/3hD3Y0u>

*二次元コード



*締め切り日 2021/9/30(木)

*結果は、全日本民医連ホームページ「きらり看護」上で公表します。

*きらり看護URL <https://kirarikango.com/> または「きらり看護」で検索して下さい。



*福井県担当 福井県民主医療機関連合会 0776-27-6648
(光陽生協病院 事務局) 奥出